



平成 26 年 3 月 17 日  
第 4 号 (春号)  
南つくし野小学校  
南つく蝶プロジェクト  
代表 河野哲也

## 子供—小さな狩人達の世界

河野哲也

昨年 7 月のある日、安曇野市郊外の長峰山頂上(標高 993m)の森の中に子供達の元気な声が響いた。補虫網を手に昆虫を追う 20 人ほどの集団は、中目黒自然観察クラブに所属する小学生達。虫を求めて解き放たれたように緑の茂みの中に溶け込む。昆虫、植物、天体に詳しいボランティアの人達に引率され、夜まで子供達の興奮は冷めやらない。

普段は月に一回、都心の中目黒公園に集まり、ボランティアの指導で季節に応じたテーマで採集会や観察会を楽しむ彼らにとって、長峰山の自然環境は彼ら小さな狩人達に溢れるほどの体験の世界となった。

昨年 12 月のある日、名和昆虫博物館(岐阜市金華山麓)にて。名和館長「昆虫の減少は、自然破壊のバロメーターでもあります。特定種の昆虫保護のために全ての採集を禁止している所もあります。希少昆虫の保護は大切ですが、昆虫の増える環境作りこそ子供達のためになすべき事でしょう。希少昆虫の保護の先に自然の回復を見据え、結果、自由な採集環境を実現することが望まれます。私の博物館では、敷地内を含め採集は自由です。子供が捕獲出来る蝶の数など知れたものです。個体数の増えている蝶もいるのです。一方的に採集を禁止するのではなく、採っているものと保護すべきものを学ばせることも大切です。昆虫採集は、学術的な体験と共に、子供に潜在する狩猟本能を満たす上でも教育上軽んじてはならない。採集し、飼育し、標本を作製する中で、彼らは生命体の美しさ、生命の不思議さを体感し、命あるものを理解してゆくのです。

## しょうぶつのはなし ■ 植物の話 ■

### ● 世界で一番高い木はどれくらい？

- ①ビルの 5 階くらい ② 10 階くらい ③ 30 階くらい

答え ③ビルの 30 階くらい (約 100 メートル)  
世界で一番高い木は、北アメリカにあるセコイアメスギ (レッドウッド) で、高さは 115 メートルもあります。日本で一番高くなる木はスギで、50 メートルよりも大きくなります。

### ● 木はどれくらい太くなるの？

- ①大人 5 人が手をつないだくらい ② 10 人 ③ 15 人

答え ③ 15 人くらい  
日本で一番太い木は、鹿児島にあるクスノキ (楠) で、目の高さの幹まわりは約 24 メートルです。他にもスギやイチヨウ、カツラなどが太く大きな木になります。

### ● 植物はどれくらい長生きするの？

- ① 100 歳くらい ② 500 歳くらい ③ 1000 歳以上

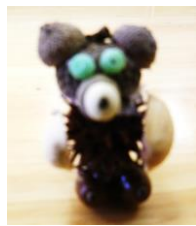
答え ③ 1000 歳以上  
木は、地球上でもっとも長生きをする生き物です。日本では屋久島 (やくしま) の縄文杉 (じょうもんすぎ) が有名で、4000 歳であるとか 7000 歳であるとか言われています。ちなみに、アメリカには 4800 歳のマツの仲間が生きています。

### ■ おもしろい名前の植物

- ヘクソカズラ (つる植物。莖や葉を傷つけるとひどい悪臭がするのでこの名がつけました。)
- なんじゃもんじゃの木 (見慣れない木に皆がつけた愛称。ヒトツバタゴという木を指すことが多い)
- メグスリノキ (カエデの仲間。目薬として効果があったのでこの名がつけました。)
- りゅうぐうのおとひめのもとゆいのきりはずし (長〜い名前。竜宮の乙姫の元結の切外し。海藻)
- イ (短い名前。たたみをつくるイグサでおなじみ)

## 活動の紹介

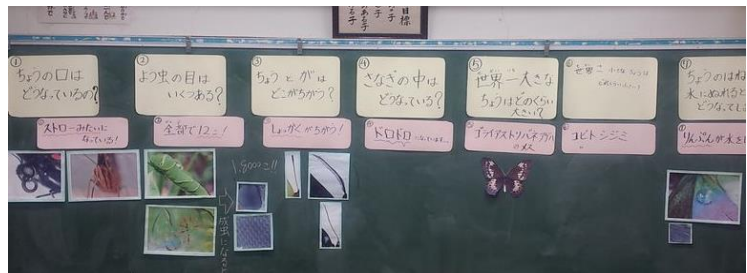
12月7日 花壇の観察の後、木の実を使って工作をしました。



(材料：アメリカンフウの実)  
別名 モミジバフウ

1月18日 蝶について知ろう！

蝶についてのクイズで盛り上がり、顕微鏡で蝶のはねや目、口、触角などを観察しました。初めて知ったことや不思議に思ったこと、ビックリしたことがたくさんあふれた時間となりました。クイズは全部で7問ありました。その中で、世界一大きい蝶、小さい蝶を予想して、「このくらいかな？」と手で表現する子供たち。その後、実物大の写真を見て、「えー！」という歓声をあげていました。顕微鏡では「アカタテハ」「ルリタテハ」「ウラギンシジミ」「ヒメジャノメ」そして、外国の蝶「モルフォチョウ」のはねや体を観察しました。「すごい！」という声だけでなく、「こんなところに毛が生えてる！」「りんぷんの形が蝶によってちがう！」「りんぷんってかわらみたいに重なってる！」という声もありました。じっくりと蝶を観て、気付いたことがたくさんあったようです。



2月22日 すずかけ会館にて学習会

かしの木山自然公園愛護会の中山道夫さんをお招きして、町田市内で観察される昆虫やチョウの学習会をしました。スライドを見ながら、チョウ、タマムシ、カメムシなどの昆虫や、食草の説明、外来種の飛来や温暖化による南方系のチョウが増えたお話などを聞きました。

後半は、蝶プロジェクトのお父さんの撮影された記録映像も見せていただきました。サナギの中はどうなっているの？どうやって調べるの？などの疑問に対する興味深いお話もありました。

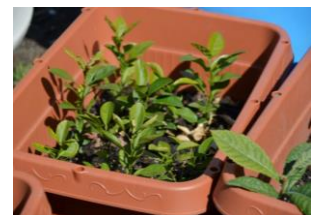
3月8日 花壇の手入れ

前半は、レンゲ・アカツメグサを中庭のプランターに、コマツナ・カブを30周年花壇の隣パセリの畑に植えました。後半は、花壇に植えたい草花をみんなで提案し、バタフライガーデナーの岩切さんからチョウを呼ぶコツを教えてもらいました。



## お知らせ

去年の今頃「給食に出たみかんなどのタネをまいてください」とお願いしたところ、こんなにたくさんの苗が育っていました！まいて育ててくれたみんな ありがとう！！これからもアゲハチョウが来るようにお世話をしていくね！



蝶プロジェクトのホームページができました。http://butterflygarden.sunnyday.jp  
みなさんからのチョウレポートもお待ちしております。